

## 2022年2月 紙・板紙需給速報

問い合わせ先：日本製紙連合会 紙・板紙部(03-3248-4803)

<単月>

(単位：千トン、%)

		生産		出荷計						在庫		
		前年比	前年比	国内出荷		輸出		前月比増減				
				前年比	20年比	前年比	前年比					
2月	紙・板紙計	1,898	+2.9	1,930	+2.8	1,744	+2.2	▲3.4	185	+9.6	1,998	▲32
	紙計	932	+3.5	969	+2.7	890	+2.8	▲7.3	78	+1.5	1,180	▲37
	新聞用紙	152	+0.4	147	▲3.0	147	▲3.0	▲17.0			176	+5
	印刷・情報用紙	501	+5.8	532	+2.3	477	+0.7	▲8.0	54	+18.5	734	▲31
	非塗工紙	131	▲5.0	141	▲2.6	131	▲3.2	▲6.8	10	+6.0	234	▲10
	塗工紙	281	+15.0	297	+6.4	256	+4.2	▲6.9	41	+21.8	362	▲17
	情報用紙	89	▲2.4	94	▲2.5	91	▲3.1	▲12.3	3	+21.9	138	▲5
	包装用紙	70	+0.2	69	▲1.9	55	+6.8	▲0.2	14	▲25.0	99	+1
	衛生用紙	151	+2.5	162	+16.3	162	+16.4	+4.9	0	▲77.4	75	▲11
	板紙計	966	+2.2	961	+3.0	854	+1.5	+1.1	107	+16.4	818	+5
	段ボール原紙	787	+1.9	786	+2.5	686	+1.0	+1.7	99	+14.5	596	+2
	白板紙	120	+5.7	115	+5.0	108	+2.8	+0.0	8	+50.0	139	+5
	グラフィック用紙	653	+4.5	679	+1.1	624	▲0.2	▲10.3	54	+18.5	910	▲26
	パッケージング用紙	1,093	+2.0	1,088	+2.2	957	+1.6	+0.3	131	+6.4	1,014	+5

(参考)輸入*	
	前年比
86	+23.3
63	+17.9
0	▲71.8
58	+18.1
2	+5.4
19	+3.8
37	+28.3
1	+106.4
2	▲6.8
23	+40.8
3	+73.6
19	+32.3
58	+17.6
26	+42.5

[概況]

- 紙・板紙の国内出荷は前年同月比2.2%増、4ヶ月連続のプラス。グラフィック用紙は0.2%減、2ヶ月ぶりのマイナス。パッケージング用紙は1.6%増、12ヶ月連続のプラス。主要品種は新聞用紙、非塗工紙、情報用紙を除きプラス。
- 紙・板紙の輸出は前年同月比9.6%増、2ヶ月ぶりのプラス。グラフィック用紙は18.5%増、11ヶ月連続のプラス。パッケージング用紙は6.4%増、2ヶ月ぶりのプラス。グラフィック用紙では、塗工紙を中心にアジア向けが増加。パッケージング用紙では、段ボール原紙が東アジア向けで増加。
- 紙・板紙の在庫は前月比32千トン減、2ヶ月ぶりの減少。グラフィック用紙は26千トン減、2ヶ月ぶりの減少。パッケージング用紙は5千トン増、2ヶ月連続の増加。グラフィック用紙では、印刷・情報用紙が減少。パッケージング用紙では、包装用紙、段ボール原紙、白板紙とも増加。衛生用紙は11千トン減、2ヶ月ぶりの減少。

<累計>

(参考)		3,835	+1.6	3,784	+2.2	3,467	+2.2	▲2.7	317	+1.5	1,998	▲32
	紙・板紙計	1,883	+0.5	1,897	+2.0	1,760	+2.0	▲6.9	137	+1.5	1,180	▲37
	紙計	319	▲1.9	304	▲3.5	304	▲3.5	▲17.0			176	+5
	新聞用紙	1,011	+0.7	1,035	+2.9	943	+1.7	▲7.1	92	+17.6	734	▲31
	印刷・情報用紙	265	▲6.9	277	▲0.4	259	▲0.9	▲6.1	18	+8.0	234	▲10
	非塗工紙	567	+6.5	574	+7.1	504	+5.3	▲6.3	70	+21.7	362	▲17
	塗工紙	179	▲4.3	184	▲3.7	179	▲3.9	▲10.8	5	+2.5	138	▲5
	情報用紙	135	▲1.0	137	+0.3	109	+7.4	▲0.3	27	▲20.8	99	+1
	包装用紙	297	+2.1	305	+8.1	305	+8.2	+5.7	0	▲88.9	75	▲11
	衛生用紙	1,952	+2.6	1,887	+2.4	1,707	+2.5	+2.1	180	+1.4	818	+5
	板紙計	1,603	+2.0	1,542	+1.8	1,375	+2.1	+3.0	168	▲0.6	596	+2
	段ボール原紙	230	+7.8	226	+5.1	214	+3.5	▲0.8	12	+43.5	139	+5
	白板紙	1,330	+0.1	1,340	+1.4	1,248	+0.4	▲9.7	92	+17.6	910	▲26
	グラフィック用紙	2,208	+2.4	2,139	+1.9	1,915	+2.6	+1.2	225	▲3.8	1,014	+5
	パッケージング用紙											

[主要品種]

- 新聞用紙の国内出荷は前年同月比3.0%減、9ヶ月連続のマイナス。
- 印刷・情報用紙の国内出荷は前年同月比0.7%増、2ヶ月連続のプラス。非塗工紙、情報用紙はマイナスも、塗工紙がプラス。輸出は18.5%増、11ヶ月連続のプラス。
- 包装用紙の国内出荷は前年同月比6.8%増、11ヶ月連続のプラス。輸出は25.0%減、6ヶ月連続のマイナス。
- 段ボール原紙の国内出荷は前年同月比1.0%増、4ヶ月連続のプラス。輸出は14.5%増、2ヶ月ぶりのプラス。
- 白板紙の国内出荷は前年同月比2.8%増、12ヶ月連続のプラス。
- 衛生用紙の国内出荷は前年同月比16.4%増、4ヶ月連続のプラス。

同上

- (注) 1. 国内工場の生産高・出荷高・在庫高による。  
 2. 紙計は「その他の紙」、板紙計は「白板紙以外の紙器用板紙」、「その他の板紙」を含む。  
 3. 在庫の前月比増減は数量(千トン)表示。  
 4. 輸入\*は1月

## 2022年2月パルプ速報

問い合わせ先：原材料部(03-3248-4805～6)

(単位:千トン、%)

品 種	生 産	前年比		自家用	前年比	販 売	前年比	在 庫	前月比	前年比
		前年比	20年比							
N-BKP	76	▲ 0.6	▲ 6.0	59	▲ 3.6	14	+ 9.3	29	+ 11.6	▲ 31.3
L-BKP	412	+ 8.3	▲ 7.7	357	+ 2.0	54	+ 18.0	67	+ 2.4	▲ 5.9
B K P 計	488	+ 6.8	▲ 7.4	415	+ 1.2	68	+ 16.1	96	+ 5.0	▲ 15.4
U K P	88	+ 4.3	+ 2.9	68	+ 9.3	22	+ 13.2	29	▲ 7.0	+ 5.1
機械パルプ	34	▲ 9.9	▲ 13.1	34	▲ 10.8	—	—	3	+ 4.2	▲ 0.2
製紙パルプ計	612	+ 5.3	▲ 6.3	518	+ 1.2	91	+ 14.6	132	+ 1.8	▲ 10.7

(1月)

[2月の概況]

輸 入	前年比
65	+ 2.1
47	+ 16.8
112	+ 7.8
1	▲ 19.9
0	▲ 91.4
118	+ 3.8

・製紙パルプの生産は612千トン、前年比5.3%増で2ヶ月ぶりの増加となった。なお、2020年比では6.3%減。品別には、BKPは6.8%増、2ヶ月ぶりの増加となった。UKPの生産は4.3%増、12ヶ月連続の増加となった。

・販売は91千トン、前年比14.6%増で18ヶ月連続の増加。2020年比では22.7%増。BKPは前年比16.1%増で17ヶ月連続の増加。UKPは13.2%増、3ヶ月ぶりの増加となった。

累計

N-BKP	159	▲ 2.4	▲ 7.3	124	▲ 4.8	27	+ 18.8	—	—	—
L-BKP	827	+ 1.8	▲ 10.4	720	▲ 2.5	103	+ 18.1	—	—	—
B K P 計	986	+ 1.1	▲ 9.9	844	▲ 2.9	130	+ 18.2	—	—	—
U K P	173	+ 3.1	+ 1.5	130	+ 5.5	41	▲ 4.0	—	—	—
機械パルプ	74	▲ 5.1	▲ 5.5	74	▲ 5.4	—	—	—	—	—
製紙パルプ計	1,240	+ 1.0	▲ 8.1	1,050	▲ 2.1	176	+ 12.8	—	—	—

同 上

・在庫については132千トン、前月比1.8%増で2ヶ月連続の増加、前年比では10.7%減で13ヶ月連続の減少。なお2020年比では19.9%減。BKPは前月比5.0%増で2ヶ月連続の増加、前年比では15.4%減で13ヶ月連続の減少。UKPは前月比7.0%減で3ヶ月ぶりの減少、前年比では5.1%増で12ヶ月連続の増加となった。

※製紙パルプ計には、上記品種以外を含む。

※販売には輸出を含む。

## 2022年2月パルプ材速報

問い合わせ先：原材料部(03-3248-4805～6)

(単位:千トン、%)

材 種	集 荷 量					消 費 量			在 庫 量			
	計	国 産		輸 入		前年比	20年比	前月比	前年比			
		前年比	前年比	前年比	前年比							
針 葉 樹	326	+ 4.3	223	▲ 6.8	103	+ 41.1	369	▲ 0.1	▲ 2.7	253	▲ 14.3	▲ 31.9
広 葉 樹	763	▲ 11.8	74	▲ 7.2	689	▲ 12.2	799	+ 8.5	▲ 7.0	869	▲ 4.5	▲ 11.5
計	1,089	▲ 7.5	297	▲ 6.9	792	▲ 7.7	1,168	+ 5.6	▲ 5.7	1,122	▲ 6.9	▲ 17.1

累計

針 葉 樹	629	▲ 7.2	437	▲ 3.4	192	▲ 15.0	764	▲ 0.8	▲ 3.6
広 葉 樹	1,540	▲ 5.0	140	▲ 12.3	1,400	▲ 4.2	1,607	+ 2.3	▲ 9.2
計	2,169	▲ 5.6	577	▲ 5.7	1,592	▲ 5.6	2,371	+ 1.3	▲ 7.5

[2月の概況]

・消費は、パルプ生産の前年比増を受けて1,168千トン、前年比では5.6%増と2ヶ月ぶりに増加となったが、数量は120万トンを超える低水準。針葉樹は前年比0.1%減、広葉樹は前年比8.5%増と共に比較的堅調に見えるが、2020年比では針葉樹2.7%減、広葉樹7.0%減と特に広葉樹で低調。

・集荷は、1,089千トン、前年比7.5%減、2ヶ月連続の減少。数量では前月に続き110万トンを超える低水準。2020年比では10.8%減。国産は前年比6.9%減、3ヶ月連続の減少。2020年比では15.4%減と大きく低迷。2020年の最低値を僅かに上回る低水準。輸入は前年比7.7%減と2ヶ月連続の減少。2ヶ月連続で80万トン割れ。また2020年比では9.0%減。

・在庫は、1,122千トンと前月比3ヶ月連続の減少。前年比では17.1%減と20ヶ月連続の減少。2020年比は30.9%減と大幅減。特に輸入針葉樹が前年比44.2%減と激減。

## 2022年1月 古紙需給統計

問合わせ先：原材料部 (03-3248-4805～6)

### 1月の概況

- 古紙の需給は、入荷は1,283千トンで前年比0.9%増、3ヶ月連続の増加。うち新聞古紙は190千トンで前年比8.4%減、6ヶ月連続の減少。段ボール古紙は757千トンで前年比5.3%増、17ヶ月連続の増加となった。
- 消費は、板紙向けが前年比2.2%増となったこともあり、1,289千トンで前年比0.4%増、2ヶ月連続の増加となった。在庫は563千トン、前月比では1.1%減、前年比では7.5%減となり、例年と比べて依然として低い水準である。
- 輸出は140千トンで前年比15.1%減、16ヶ月連続の減少となった。台湾、ベトナム、韓国が主な輸出先である。

(単位：千トン、%)

品 種	入 荷		消 費				在 庫			輸 出		輸 入				
		前年比	前年比	20年比	紙 用	前年比	板紙用	前年比	前月比	前年比	前年比	前年比				
上 級 古 紙	121	▲ 0.6	127	▲ 1.5	▲ 11.0	100	▲ 2.2	27	+0.9	81	▲ 6.7	▲ 12.7	3	▲ 24.9	2	+43.3
新 聞 古 紙	190	▲ 8.4	199	▲ 3.7	▲ 13.5	183	▲ 5.3	16	+18.2	110	▲ 7.8	▲ 16.8	16	+32.8	0	-
雑 誌 古 紙	182	▲ 3.6	174	▲ 6.2	▲ 3.5	32	▲ 8.2	142	▲ 5.7	82	+10.0	▲ 10.0	29	+32.9	0	-
段ボール古紙	757	+5.3	752	+3.7	+8.3	0	+22.9	751	+3.7	274	+1.7	+1.1	88	▲ 28.5	0	+130.9
そ の 他 古 紙	34	▲ 4.0	37	+0.8	▲ 7.6	5	▲ 1.1	32	+1.1	16	▲ 17.7	▲ 26.0	4	▲ 0.1	0	-
合 計	1,283	+0.9	1,289	+0.4	+0.1	321	▲ 4.6	969	+2.2	563	▲ 1.1	▲ 7.5	140	▲ 15.1	2	+51.1

### 累計

上 級 古 紙	同上	同上	同上
新 聞 古 紙			
雑 誌 古 紙			
段ボール古紙			
そ の 他 古 紙			
合 計			

(出所)経済産業省(入荷に関しては日本製紙連合会の推計)、財務省

\* 段ボール古紙輸入には茶模造も含む